

報道関係者各位
プレスリリース

2024年8月1日
株式会社ベストインクラスプロデューサーズ

BASSDRUM×BICP 共同セミナー
未来をデザインするためのテクノロジートレンドリサーチ

～ X-Tech により提案可能な顧客体験価値とは？～

開催日時：2024年8月27日（火）17:00～18:30

株式会社ベストインクラスプロデューサーズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：菅 恭一、以下 BICP）は、ベースドラム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：鍛冶屋敷 圭昭、以下 BASSDRUM）との共同セミナー「未来をデザインするためのテクノロジー」を8月27日（火）17:00～18:30に開催します。

今回は、24年7月にリリースした2社共同の新サービス「テクノロジー発展の変遷を刺激剤としたアイデア開発プログラム“Technology Sign Ideation Work”」の起源にもなった BASSDRUM が独自でおこなってきた“テクノロジートレンドリサーチ”を体験してもらうセミナーとなります。日進月歩で技術革新が進む現代において、「テクノロジーの未来を予想する」のではなく「テクノロジーの風向きを捉える」こと、そして「予想する」のではなく「理解する」ことの重要性を BASSDRUM の豊富な知見と経験をもとに解説していきますので、ぜひご期待ください。



新しいテクノロジーを採用することは、企業が最新のデジタル技術や異なる領域の技術を活用して、ビジネスモデル、業務プロセス、製品・サービス、顧客体験などを根本的に変革する取り組みを意味します。これらのアプローチは、解決する課題や方法に応じて、デジタルトランスフォーメーション（DX）やクロステック（X-Tech）などと呼ばれることがありますが、その本質は、企業がテクノロジーをどのように活用するかにあります。つまり、テクノロジーそのものに答えがあるのではなく、課題に対して適切なテクノロジーを選び、効果的に活用することが重要です。

本セミナーでは、世界初のテクニカルディレクター・コレクティブである BASSDRUM が、様々な業務で培った豊富なテクニカルディレクションの経験と、幅広いテクノロジー領域へのリサーチ実績をもとに、近年の様々な業界におけるテクノロジー活用事例を振り返り、テクノロジーの効果的な活用方法にまつわる洞察を提供します。また、現在のテクノロジーの潮流に基づいて、今後どのような課題がテクノロジーによって解決可能になるのか、その兆しを探ります。

クロステック（X-Tech）とは、既存の産業と IoT、ビッグデータ、AI などの先端テクノロジーを融合して誕生した新しい製品やサービス、およびその取り組みを指します。Fin-Tech（金融×テクノロジー）

一)、Med-Tech (医療×テクノロジー)、Ed-Tech (教育×テクノロジー)、Fem-Tech (女性の健康×テクノロジー) などが有名ですが、数多くのクロステック (X-Tech) が世の中には存在しております。本セミナーではお越しいただく皆さんと会話させていただきながら、ご興味のある分野のクロステック (X-Tech) についても BASSDRUM の知見を共有させていただければと思います。

今回のウェビナーで取り上げる内容：

1. **クロステック (X-Tech) が生まれた背景について**

・テクノロジーとビジネスはいかに手を組んできたのか？

2. **クロステック (X-Tech) の例と、**

テクノロジートレンドから考え得る X-Tech の新領域について

3. **Q&A セッション**

・ご参加の皆さんの業界に関するクロステック (X-Tech) について、インタラクティブにお応えします

※上記セミナー内容は変更になる場合がございます

新しいビジネスやブランド変革を考えられている方、既存の事業を成長させていきたい方など「挑戦するマーケター」の皆さまにご参加いただければ幸いです。また、ご自身の業界にまつわる X-Tech の関心ごとにもできる限りお応えさせていただくので、共に業界の未来について考える場にしていきましょう。ぜひ下記 URL からお申し込みください。

〈ウェビナー概要〉

場所 : オンライン配信 (Zoom) でのウェビナー形式

時間 : 8月27日 (火) 17:00~18:30

プログラム : 17:00~17:10 オープニング

17:10~18:30 BASSDRUM×BICP によるプレゼンテーション

18:30~19:00 質疑応答 (参加自由)

参加費 : 無料

申し込み URL : (URL) <https://www.bicp.jp/seminar/entry-bassdrum>

※フォームへの入力後、Zoom への登録をおこなっていただく必要があります。

※過去参加されたことがない方もご参加いただけます。

当日のスピーカーについて



■清水 幹太 (しみず かんた)

ベースドラム株式会社 / 代表取締役・共同設立者

東京都生まれ。東京大学法学部中退。バーテンダー、トロンボーン吹き、DTP オペレーター、デザイナーなどを経て、独学でプログラムを学んでプログラマーに。2005年12月より株式会社イメージソース/ノングリッドに参加し、本格的にインタラクティブ制作に転身、クリエイティブディレクター/テクニカルディレクターとしてウェブサービス、システム構築から体験展示まで様々なフィールドに渡るコンテンツ企画・制作に関わる。2011年4月より株式会社 PARTY チーフ・テクノロジー・オフィサーに就任。2013年9月、PARTY NY を設立。2018年、テクニカルディレクター・コレクティブ「BASSDRUM」を設立。



■土屋 泰洋 (つちや やすひろ)

Dentsu Lab Tokyo / Creative Technologist・Researcher

プロダクト・サービスの研究開発、コンサルティング、ウェブ・アプリ制作、空間設計、イベント・ライブ演出など様々な領域の業務に従事。テクノロジーへの深い理解に根ざしたテクノロジストならではの企画と、クラフトにこだわった細やかなディレクションを得意とする。主な仕事に、数年先のビジネスやものづくりのビジョン形成をサポートするマガジン「THE TECHNOLOGY REPORT」責任編集、UI サウンド・アセット「SND.DEV」クリエイティブディレクションおよびサウンドデザインなど。



■中村 元海 (なかむら もとゆみ) BICP / 執行役員 マネージャー

2006年大手インターネット専業広告代理店入社。新卒で新規事業部「EC推進部」に配属され、サイト構築～集客・CRM・サイト解析までをトータルプロデュース。2011年10月 大手総合広告代理店に入社し、その後2015年9月からBICPの立ち上げに参画。デジタル時代のマーケティングプロデューサーとして、ブランド/コミュニケーション戦略プランニング～実行マネジメント、新規事業/サービス開発、マーケティング部門のDX化などのプロジェクトをリードし、マーケティング活動のインハウス化を支援。

■株式会社ベストインクラスプロデューサーズ (BICP) について

BICPは“デジタル時代のマーケティング・プロデューサー集団”として2015年4月に創業しました。現在は、“マーケティングの力で、人生を楽しめる人を増やす”というビジョンを掲げ、東京、大阪、住田、ニューヨークの各拠点が連携しながら、クライアント社内のマーケティング組織メンバーの一員として、伴走型のスタイルで①マーケティング戦略プランニング、②チームビルディング、③プロジェクトマネジメントの支援をおこなっています。2018年10月には、データ活用支援を強化する目的で株式会社ビーアイシーピー・データを分社化しました。プライバシー規制時代のデータ活用戦略策定を、企業理念や顧客ベネフィットの視点で再構築するアプローチをとりながら支援をおこなっています。また、2023年7月には地域や中小企業への支援に注力するために住田オフィスに分社化させ、株式会社ビーアイシーピー・ハナレを設立しました。グループ各社の資源を組み合わせ、マーケティング思考による市場創造と最新のデジタル潮流を踏まえたプロセス自体の変革、双方の視点を持ってクライアント企業を伴走支援しています。

■ベースドラム株式会社について

クリエイティブ・テクノロジーの領域において数々の実績と受賞歴を持つ清水幹太氏が2018年に共同設立したBASSDRUMは、国内屈指のテクニカルディレクターが集まる世界初のテクニカルディレクター・コレクティブであり、その中核にある会社組織です。あらゆる局面において最先端の技術知識を軸に、デザインやビジネスなどの領域横断的なコミュニケーションを補助しながら、業界をリードする革新的なプロジェクトを数多く手がけています。

【公式サイト】 <https://bassdrum.org/>

以上

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ベストインクラスプロデューサーズ 中村、下津 (しもつ) E-mail : seminar@bicp.jp